

令和5年度 釧路総合振興局道営農業農村整備事業等環境情報協議会を開催しました。

◆ 環境情報協議会とは ◆

事業の客観性・透明性を確保し、環境との調和に配慮した農業農村整備事業等を実施するために、新たに実施する事業計画の策定及び既に実施している事業計画の変更について、専門家・地域住民の代表などから構成される委員から環境に関する情報を収集するとともに、委員や地元関係者と意見交換を行う場です。

◆ 委員 ◆

- 環境に関する専門家
川尻 洋志 ((公社)日本技術士会北海道本部道東技術士委員会幹事)
貞國 利夫 (釧路市博物館学芸員)
- 農業関係者
坂本 克則 (釧路丹頂農業協同組合参事)
- 地域住民代表
高橋 美佐子 (厚岸郡厚岸町在住)
佐藤 徳市 (川上郡標茶町在住)

◆ 日時 ◆

令和5年8月1日(火) 10時00分～

◆ 場所 ◆

- 意見交換 ～ 標茶町阿歴内公民館
- 現地調査 ～ 標茶南部第2地区

◆ 参加者 ◆

- 協議会委員
- 釧路総合振興局産業振興部農村振興課
- 標茶町役場農林課
- 標茶町農業協同組合農業支援振興課

◆ 協議対象地区 ◆

区分	事業名	地区名	所在地
令和5年度 計画策定	草地畜産基盤整備事業（草地整備型） 道営草地整備事業	標茶南部第2	川上郡標茶町
計	1地区		

◆ 実施内容 ◆

【意見交換会】

標茶町阿歴内公民館にて、令和5年度計画策定地区について意見交換を行い、委員の方々から多くの意見をいただきました。

今後、釧路総合振興局では、いただいたご意見及びご提案を事業計画に適確に反映させ事業実施していく予定です。

意見交換会の様子



【現地調査】

令和5年度計画策定地区である、草地畜産基盤整備事業（草地整備型）標茶南部第2地区の現地調査を行いました。

現地調査の様子



令和 5 年度釧路総合振興局
道営農業農村整備事業等環境情報協議会 次第

1 会議

場所 標茶町 阿歴内公民館

開会

(1) 挨拶 (釧路総合振興局産業振興部農村振興課 課長)

(2) 委員紹介等

(3) 地区説明及び意見交換

令和 5 年度計画策定

- ・ 草地畜産基盤整備事業 (草地整備型) 道営草地整備事業 標茶南部第 2 地区

2 現地視察

① 草地畜産基盤整備事業 (草地整備型) 道営草地整備事業 標茶南部第 2 地区

閉会

令和 5 年度計画地区別調書

1. 草地畜産基盤整備事業（草地整備型）道営草地整備事業 標茶南部第 2 地区

農業競争力強化農地整備事業
草地畜産基盤整備事業(草地整備型)
道営草地整備事業
標茶南部第2地区

令和5年度釧路総合振興局道営農業農村整備事業等環境情報協議会

令和5年8月1日(火)

説明内容

- 事業の目的、緊急性及び必要性
- 田園環境整備マスタープランの概要
- 工事概要
- 工事が環境に与える影響
- 環境配慮対策

事業の目的、緊急性及び必要性

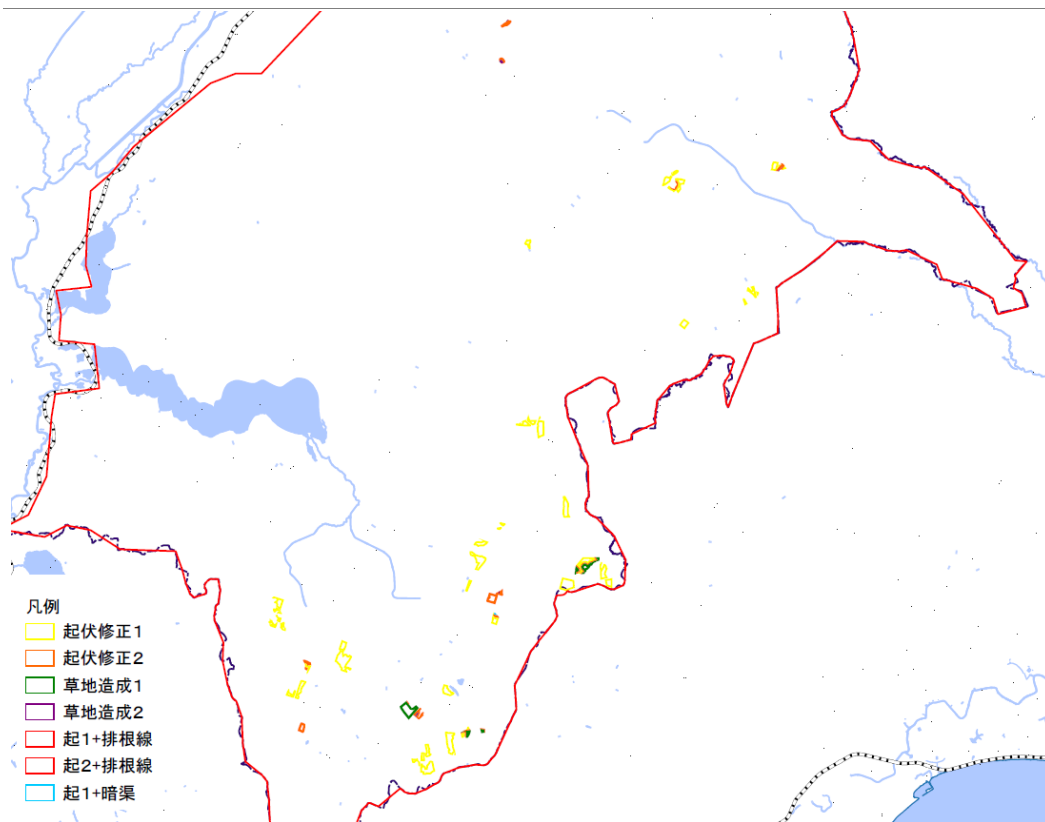
- 本地区は、標茶町の茶安別・阿歴内エリアで、低平地・丘陵地で構成されている。大半の農用地は牧草地で、大規模な酪農及び肉用牛生産が営まれている。
- 耕作地における起伏や急傾斜により、大型機械での作業時の生産性の向上や作業性の効率化に影響を与えている。また、近年の配合飼料価格が上昇しており、既存草地の整備改良による生産性の向上と効率的な草地への転換が望まれている。
- 本事業で既存草地の整備改良を実施し、草地利用率の向上、機械作業効率の改善等により飼料自給率を向上させ、安定的な酪農経営を目指す。



田園環境整備マスタープランの概要

- 地域概要
- 環境保全の基本的考え方

工事概要



国土基本情報10万分の1(国土地理院)

◆起伏修正 I	214.9ha
(うち、暗渠排水0.3ha含む)	
◆起伏修正 II	32.3ha
◆草地造成 I	22.1ha
◆草地造成 II	1.5ha
◆合計	270.8ha

工事概要(起伏修正 I)

山成工(やまなりこう): 現況の地形を変えない工事



工事概要(起伏修正Ⅱ)

改良山成工: 勾配を緩やかにして現況の地形を変える工事

表土の下層土が不良土である場合に、良好な表土を剥いで集積しておく。



1 表土剥ぎ
16t級湿地ブルドーザ

山の頂部や斜面を切り崩し、谷部を埋めて地形を修正する。



2 基盤切盛
16t級湿地ブルドーザ

修正された地形に、表土を戻す。



3 表土戻し
16t級湿地ブルドーザ

起伏修正Ⅰ工程「2 砕土(1回目)」に続く

工事概要(草地造成 I)

抜排根 & 山成工: 現況の地形を変えない工事(原野等→牧草地)

1 着工前



2 抜根

レーキドーザ又は油圧ショベル(バックホウ)



3 排根

レーキドーザ



4 残痕処理・畑地整地

16t級ブルドーザ



起伏修正 I 工程「2 砕土(1回目)」に続く

工事概要(草地造成Ⅱ)

抜排根 & 改良山成工: 勾配を緩やかにして現況の地形を変える工事(原野等→牧草地)

1 着工前



2 抜根

レーキドーザ又は油圧ショベル(バックホウ)



3 排根

レーキドーザ



起伏修正Ⅱ工程「1 表土剥ぎ」に続く

工事概要(暗渠排水)

地下水位が高く、降雨後の水はけが悪い農用地に施工し、水はけを良くする工事



工事が環境に与える影響

- 重機作業に伴う騒音・振動・排気ガスの発生
- 基盤切盛による河川等への土砂流出
- 野生生物の生息・生育環境への干渉

環境配慮対策

- 低騒音・低振動型の重機や排出ガス対策機械を使用することにより、自然環境への影響を軽減させる。
- 気象情報や施工時期、施工方法、作業手順を鑑み、土砂流出を極力抑える。
- 希少種や絶滅危惧種の生息を確認した場合は、施工時期等を調整することにより、野生生物の生息・生育環境を確保する。

令和5年度 北海道釧路総合振興局環境情報協議会 議事録

開催日時：令和5年8月1日(火) 10時00分～

開催場所：標茶町阿歴内公民館及び標茶南部第2地区現地

【意見交換】

(釧路総合振興局産業振興部農村振興課 小山課長。以下「小山課長」)

お約束の時間となりましたので、只今より、令和5年度釧路総合振興局農業農村整備事業環境情報協議会を開催致します。

本日、本協議会の司会進行を務めさせていただきます、釧路総合振興局農村振興課の小山でございます。よろしくお願いいたします。

先に、今年度の協議会開催方法について説明させていただきます。

コロナ禍においては、感染対策の必要から市町村及びJA関係者におかれましては、Webでの参加でしたが、分類変更を受け、コロナ禍以前の開催方法である全ての関係者による対面での開催とさせていただいておりますので予め、ご承知のほどよろしくお願いいたします。

本日は、協議会より委嘱します委員5名の出席をいただき、出席いただいた委員の皆さまへ心より感謝申し上げます。

最初に、釧路総合振興局農業農村整備事業環境情報協議会の委員構成とその委員の方々を紹介したいと思います。

委員の構成は、環境に関する専門家2名、農業関係者1名、地域住民を代表する2名、の計5名で構成してします。

次に、各委員を紹介するにあたり略歴等については、資料3「協議会委員名簿」を参照いただき、事務局からは職名とお名前のみ紹介させていただきます。

まずは、環境に関する専門家2名のうち1名を学識経験者として、太平洋総合コンサルタント株式会社_環境科学部_部長で建設・環境部門の技術士であります川尻(かわじり)委員です。

続きましては、同じ環境に関する専門家のうち1名を学芸員又は研究員とし

ており、釧路市立博物館で学芸員として鳥・哺乳類を担当されている貞國（さだくに）委員です。

次に、農業関係者1名は、釧路丹頂真農業協同組合の参事であられます坂本（さかもと）委員です。

次に、地域住民を代表する2名を紹介いたします。

一人目の方は、厚岸町に在住され、北海道ふるさと水と土の指導員などされている高橋（たかはし）委員です。

二人目の方は、標茶町に在住され、標茶町農業委員会会長、消防団班長などされている佐藤（さとう）委員です。

続きまして、会を開催するにあたり、改めて、環境情報協議会の開催趣旨についてご説明したのちスタートしたいと思います。

環境情報協議会は、平成13年度に土地改良法の改正において環境との調和を図りながら事業を実施することが明確化されたことから、農業農村整備事業では、事業地区を計画又は、変更するにあたり、対象とする事業地区が環境との調和への配慮など客観性や透明性を確保しながら円滑な推進を図ることを目的に開催しています。

こうした趣旨で開催しておりますので、このあと、事務局より協議対象地区の説明を順次させていただきます。
委員の皆さまより、忌憚（きたん）のない意見をいただければと思っていますので、よろしくをお願いします。

それでは、協議会を開催して参ります前に、会をより円滑に進めるため、進行役として座長を委員の中から選出したいのですが・・・

限られた時間において選出は難しいかと存じますので、事務局より指名することをご了承いただけますでしょうか？

（了解）

ご了承いただけたということで、事務局より川尻委員を推薦したいと思います。

ここからは、川尻委員に進行をお任せ致します。よろしくお願いいたします。

(川尻委員)

座長を引き受けましたので、これより協議対象地区の意見交換を進めて参ります。

地区説明に入る前に環境情報協議会事務局の横山主査より、事前説明事項がありますのでよろしくお願いいたします。

(釧路総合振興局産業振興部農村振興課 横山主査。以下「横山主査」)

事務局員の横山です。地区説明の前の事前説明事項についてです。

昨年までコロナウイルス感染拡大防止の取り組みから、全体会議の時間を短縮するため、各委員様へ事前説明を行いました。今年は行動制限が解除となったことから、協議対象地区や田園環境マスタープランの説明について会社や自宅での事前説明は行いませんでした。

これからの進行は、協議対象地区は振興局職員より、途中で標茶町の田園マスタープランの概要説明について、標茶町役場職員よりして頂きます。

阿歴内公民館で意見交換終了後、標茶町内の草地整備事業の標茶南部第2地区の現地へ行きます。現地確認後、阿歴内公民館に戻りますが、よろしいでしょうか。

(了解)

私の方からは以上でございます。

(川尻委員)

それでは、標茶町から要望されている、草地畜産基盤整備事業（草地整備型（道営草地整備事業））標茶南部第2地区について、地区概要の説明についてお願いします。

(釧路総合振興局産業振興部農村振興課 東海林主事。以下「東海林主事」)

釧路総合振興局農村振興課の東海林と申します。よろしくお願いいたします。私

の方からは、標茶南部第2地区の概要を説明させていただきます。

説明させていただく内容は、こちらの次第に沿い、はじめに事業の目的と緊急性及び必要性、次に田園環境整備マスタープランの概要、次に工事概要、次に工事が環境に与える影響、最後に環境配慮対策についてです。

途中、事業の目的と緊急性及び必要性の説明後、田園環境整備マスタープランの概要は標茶町農林課担当者より説明頂き、その後の工事概要から私で説明させていただきます。

まず、事業の目的と緊急性、必要性についてです。

標茶南部第2地区は、標茶町内の茶安別エリア及び阿歴内エリアを区域としております。

本地区では、耕作地面において起伏や急傾斜が生じており、大型機械での作業時に低速での作業を強いられるため作業効率の低下や牧草生産量の低下を招いている状況となっております。また、昨今の飼料価格高騰が経営に大きな影響を与えているため、既存草地の整備改良により飼料自給率を向上させ、外的要因の変動に左右されにくい、安定的な営農を目指すことで、地域産業における担い手の減少防止のほか、自給飼料基盤と経営体質の強化を図っていく事業となります。

次に、田園環境整備マスタープランの概要については標茶町農林課より説明しますのでよろしく申し上げます。

（標茶町農林課 和田主事。以下「和田主事」）

概略のみ説明します。まず（標茶町田園環境整備マスタープランの）1ページ目をご覧ください。地域の概況ですが、広さは東西58.9km、南北60.5kmで、広さは1,099.37km²を有しています。

地域特性として、本町には日本一の大湿原である釧路湿原が広がっている。釧路湿原は、我が国の全湿原面積の約60%を占める日本一の大湿原で、標茶町はその42.8%を占めています。

気象は、春から夏にかけて冷涼多湿で日照が少なく、秋は比較的晴天が続き、冬は積雪が少なく、年平均気温は5.4℃で年間を通じて冷涼な気候となっています。

水環境は、大きく分けて釧路川水系、西別川水系、別寒辺牛川水系の3系統に大別されています。

次に、8ページ目をご覧ください。環境保全の基本的な考え方ですが、本町では平成13年から毎年5月を「森と川の月間」として指定し、町民一体となった清掃・植樹活動を実施しており、引き続き自然と調和したまちづくりを推進しております。また、環境に配慮した持続可能な農産物を生産するため、農地の正しい利用や、バイオガスプラント計画の推進に向けた協議を継続しております。

次に、10ページ目をご覧ください。農業農村整備事業における整備計画の全体整備構想ですが、標茶町第5期総合計画において、第3章の内、第1節と第2節の中で環境保全目標が示され、その内容を基に草地の改良や、農業関連の施設および道路等の整備を進めています。

第1節では、本町の豊富な自然を保全し次の世代につなぐため、植樹活動やゴミの不法投棄の防止など、地域の人々と協同しながら様々な保全活動を進めています。

第2節では、環境保全に取り組んだクリーンな農業を進めるため、牛舎からの排水対策や、バイオマス資源の有効活用など、環境と調和した循環型農業の充実を図ります。

最後に、別紙をご覧ください。標茶町の整備状況ですが、現在、道営農地整備事業の虹別地区、道営草地整備事業の北部地区、西部地区、農道・集落道整備事業の阿歴内遠野地区の4地区が、平成30年から令和5年まで実施され、今回の草地畜産基盤整備事業が令和6年から令和10年完了予定となっています。

以上です。

(東海林主事)

次に、工事概要の説明をさせていただきます。

地区が広い縮尺の都合上わかりにくくなっておりますが、標茶南部第2地区の整備面積は合計で270.8ヘクタールとなっております。

各工種の工事内容について説明させていただきます。

まず、起伏修正Ⅰについてです。起伏修正Ⅰは、ほ場の凹凸を改善し、営農機械の作業効率と牧草収量の増加を目的とする工事になります。(以降、地区資料に基づき説明)。

次に、起伏修正Ⅱについてです。起伏修正Ⅱは、勾配の緩和や沢埋め等の地形を変える工事となっており、起伏修正Ⅰと同様に、営農機械の作業効率と牧草収量の増加を目的とする工種になります。(以降、地区資料に基づき説明)。

草地造成Ⅰについてです。草地造成は、野草地や未墾地を新たに草地にする工事です。この工事により、複数ほ場を一体化させ、作業効率を上げる目的があります。(以降、地区資料に基づき説明)。

草地造成Ⅱについてです。草地造成Ⅱは、起伏修正Ⅱと同様に、勾配の緩和や沢埋め等の地形を変える工事となっており、ほ場の一体化を目的とした工事となっております。(以降、地区資料に基づき説明)。

暗渠排水についてです。暗渠排水は、地下水位が高く降雨後の水はけが悪い牧草地の排水性を改善させる工事になります。(地区資料に基づき説明)。

ここまで、工事の内容について説明させて頂きましたが、これらの工事を実施するにあたって、次の3点が環境に与える影響として想定されます。

はじめに、重機作業に伴う騒音・振動・排気ガスの発生、次に基盤切盛による河川等への土砂流出、最後に野生生物の生息・生育環境への干渉です。

これらに対する道営事業での環境配慮対策ですが、重機作業に伴う騒音・振動・排気ガスの発生については、低騒音・低振動型の重機や排出ガス対策機械を使用することにより、自然環境への影響を軽減させると考えております。

また、基盤の土砂流出に対する配慮ですが、雨などの悪天候が予想されるときは、施工時期、施工方法等を鑑みた上で土砂流出を極力抑えます。

最後に、野生生物の生息・生育環境への干渉については、希少種や絶滅危惧種の生息を確認した場合は、施工時期等を調整し、野生生物の生息・生育環境を確保する形をとりたいと考えております。

なお、当該地区にも生息しております国の天然記念物であるタンチョウに関しては、環境省自然環境事務所とNPO法人タンチョウ保護研究グループで既に協議済みとなっております。

標茶南部第2地区の説明については以上となります。

(川尻委員)

ありがとうございました。それでは、標茶南部第2地区の環境影響に配慮について皆様からの意見をお願いします。

(貞國委員)

説明の中でありました、タンチョウに関する配慮で、環境省とどのような協議を行ったか具体的に教えて下さい。

(釧路総合振興局産業振興部農村振興課 神田係長。以下「神田係長」)

環境省とNPO法人とは、本事業の工事区域と各機関が有する営巣地と重なっている箇所はありませんが、近接しているところがあり、そのような箇所はタンチョウが繁殖する時期は極力工事を行わない、工事中に雛が確認された場合は雛の保護に努めながら工事を進めて参る旨で協議を行いました。

(川尻委員)

大規模でないかと思いますが、動植物や野生生物の生息地が想定される林地や沢はありますか。

(神田係長)

既畑と隣接している小規模の林地等の造成です。草地造成の面積は約20ヘクタールありますが、既畑と隣接する小規模の造成のほ場が積み上がって約20ヘクタールとなっております。

(川尻委員)

飼料の高騰を受けて、草地の生産性向上もあるので、事業の目的を含めて整備すべきと考えております。

必要以上に造成することがないように、林地と草地をエリア分けしながら事業を進めていくと思いますが、配慮して進めて頂ければと思います。

工事の内容からすると大きな影響はないと考えます。

(高橋委員)

総事業費を教えてください。

(神田係長)

4億1千万円を想定しております。

(川尻委員)

意見は以上となります。進行を事務局にお返し致します。

(小山課長)

川尻委員、円滑な進行ありがとうございました。また、各委員のみなさま、貴重なご意見ありがとうございました。

釧路総合振興局では、本日、いただいた意見等を反映した事業計画を策定するとともに、その計画に基づいた事業実施に心がけて参りますので今後ともご指導のほどよろしく申し上げます。

ありがとうございました。

(横山主査)

では、これより標茶南部第2地区の現地に行きますのでよろしく申し上げます。

【現地】

整備要望ほ場で特定外来生物のオオハンゴンソウが見受けられた。

このことについて、外部からの意見も頂きながら、特定外来生物法や行政指導に基づき適正に処理を進めた上で事業を進める。